

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141
12年10月29日

ご用心！！記帳義務化実施に向け税務署が躍起の動き。

税務署が記帳講習会案内一斉送付。

これまで所得三百万円以上に義務付けられていた記帳義務化が、白色申告者全員に義務付けられました（二十六年一月実施）。今、税務署は、記帳義務化を定着させるために、税務署主催の税金講習会の案内を大量に送付しています。

狙いは消費税増税の体制作り！

消費税増税が平成二十六年四月から実施されようとしています。増税・徴収体制を強化するために、免税店の売上一千万円以下への引き下げ、簡易課税の廃止の体制づくりが狙いです。

私達の運動で罰則を付けさせず。

中小業者にとって記帳の義務化は「過大な負担」となります。記帳をしないと不利な扱いにされたらたまりません。民商の運動で罰則は付けさせませんでした。

記帳義務化は単なる訓示規定。

消費税導入時に反対運動によって国会で決議された付帯決議は有効です。

「記帳・記録保存制度…は、その内容、方式について納税者に過大な負担となることがないよう十分留意するとともに、適正な運用に努めること」（参議院大蔵委員会付帯決議一九八四年三月三十一日）。

自分なりの帳面をつけて税務署に主張しよう！

個々のつけやすいやりかたで帳面や記録をつけ帳面を税務署に認めさせましょう。民商のパソコンや自主計算ノートの勉強会にご参加ください。

大腸がん検診で

早期発見・早期治療を

今年で第十四回目となる大腸がん検診は、十一月六日（火）に実施されます。すでに支部ごとの実施計画が案内されています。

この大腸がん検診は自宅で簡単にでき、早く潜血結果を出せるものとして歓迎されています。しかも陽性（血液反応）結果の方の再検査には、その費用助成として新商連より五千円が補助されます。共済会加入者は無料です。未加入の方は今回の加入で無料としますし、そうでない方は容器代として五〇〇円の負担をしていただくだけで検診できます。

近年、胃がんの死亡が減少傾向にある一方で、大腸がんを原因とする死亡が増えています。その原因は、食生活の欧米化（肉類・乳製品などの高脂肪食、低繊維食品の摂取の増加）といわれています。

大腸がんは、早期に見つかればかなりの確率で治ります。最低年一回、受診するかどうかが大事なのです。とりわけ会員・配偶者の方が全員受診されるようにと民商共済会では呼びかけています。

県知事選挙の結果について

二十一日投票の新潟県知事選挙は、現職の泉田氏が前回とほぼ同じ得票で三選されました。消費税増税の中止や原発ゼロ・柏崎刈羽の廃炉を争点として、現職に挑んだ日本共産党の樋渡氏は出馬表明の遅れや知名度不足もあって、票を伸ばせませんでした。

東日本大震災と福島原発事故以後、将来的な原発の是非が問われていますが、泉田知事も当選後の記者会見で「世代を渡っての県民の安心・安全」ということを言っています。この問題が知事選で争点の一つであったことは間違いありません。それを意識しての発言と思われるかもしれません。その限りでは私たちの運動で主張してきたことを知事も無視できないのでしょうか。しかし、「廃炉」を口にしたわけではありません。今後も県民・国民の立場で私たちは、消費税増税や原発の問題について声を大きくしていかなければなりません。

署名・宣伝・消費税学習会すすむ

大江山支部

全会員に民商の紹介をお願い

役員会で全会員に民商パンフレットを三部配布し、知人、仕事関係の仲間にかけて頂く方針を決めました。役員七名、婦人部役員四名、青年三名の計十四名で四組のグループを作り、会員名簿を元に訪問担当を決めて全会員訪問を行いました。一組あたり八名〜十名の訪問で無理のない形での実施に注意しました。

配布した資料は、民商パンフレット、名刺交換会チラシ、一万名対話紹介チラシ、消費税増税中止署名の四点です。受け取った会員さんが仲間に紹介することで、地域の新聞読者や会外への広がり期待しています。

役員さん、青年の方々のがんばりもあり、各会員のみなさんは快く民商パンフレットを受け取ってくれました。

今回初めて対話訪問活動に参加して下さいました青年の方もおり、今後の活躍に期待せずにはられません。

税務署の呼び出し・問合せ文書の送付きっかけに民商に相談増える

新規開業して数年で税務署から呼び出し

税務調査を受けている会員が友達の相談にのって欲しいと民商に連絡がありました。開業してやっと最近事業らしくなったところに、税務署から資料を持って来寄せよとの連絡。税金対策は、まったく初めてなので民商と一緒に相談を始めました。

消費税の課税業者の届出送りつけられる

消費税の非課税業者まで、課税業者の届出の用紙を送りつけています。不安になって「こんなの来たけど、どうしたらいいの」の問合せが続きました。

申告を人任せにしていたら税金が払いきれない

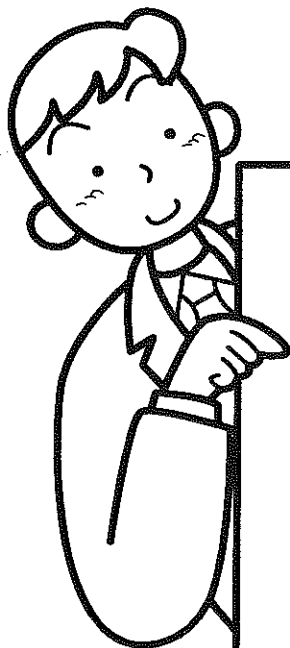
税理士の先生に申告を任せていたら、税金が払え切れなくて課税され、どうしていいかわからない。税理士を変えてみたが、という業者が会員に相談。会員はすぐに民商に入れとアドバイス。民商と対策の相談を開始しました。

白根支部婦人部

母親大会報告会開催

十月二十二日 夜七時から 南区のレストランで食事をしながらの報告会でした。参加者は八人。最初永井さんから報告会開催の経過とこのたびの母親大会の取組みについて話があり、参加者が感想を述べ合いました。初めて参加した藤崎さんは「とにかくすごい人にびっくりした。全国から来たんですね。五十八回目ってそんなに昔から開かれてるなんて全然知りませんでした」と感想がだされました。「記念講演、演奏も素晴らしいかった」「物産展がいっぱいあって楽しかった。みんな買い物を楽しんでいた」など全員から感想がだされました。藤井さんからは、「命を生みだす母親は、命を育て、命を守ることをぞみます。このスローガン素晴らしい」と母親大会の歴史や婦人運動について話がありました。

懇親会ではアンジェラさんから美容について話があり参加者が熱心に聞き入っていました。



- ・ 記帳代行(月額¥15,000・決算込み)。
※ 記帳の時間がない方、苦手な方は専門家にお任せ下さい!
- ・ 外注事務職員(1時間¥3,000)。
※ 常勤の経理事務職員よりも割安です!!
貴社へ出張して必要な作業だけ承ります。

行政書士野上 昇事務所(上支部)

フリーダイヤル 0120-170-607

※広告の掲載を希望される方はご連絡下さい。